

これまでに過多月経、月経困難症に対して、または  
避妊目的で、レボノルゲストレル子宮内放出システム  
による治療を受けた患者さんへ  
【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

東近江総合医療センター産婦人科では「当院におけるレボノルゲストレル子宮内放出システムの使用経過」という臨床研究を行っております。この研究は、LNG-IUS の治療成績や合併症頻度を検討することで、安全かつ適切にこの治療を患者さんに提供することを主な目的としています。そのため、過去に当院で LNG-IUS による治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。

研究期間 令和5年12月1日 ~ 令和7年12月31日まで

対象調査期間 平成27年1月1日 ~ 令和7年12月31日まで

○今回の調査研究の対象は平成27年1月1日以降に当院で LNG-IUS による治療を受けた患者さんのカルテです。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東近江総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、東近江総合医療センターの研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

国立病院機構 東近江総合医療センター

産婦人科 医師 研究代表者：鯉川 優

TEL : 0748-22-3030 (代)

FAX : 0748-23-3383 (代)